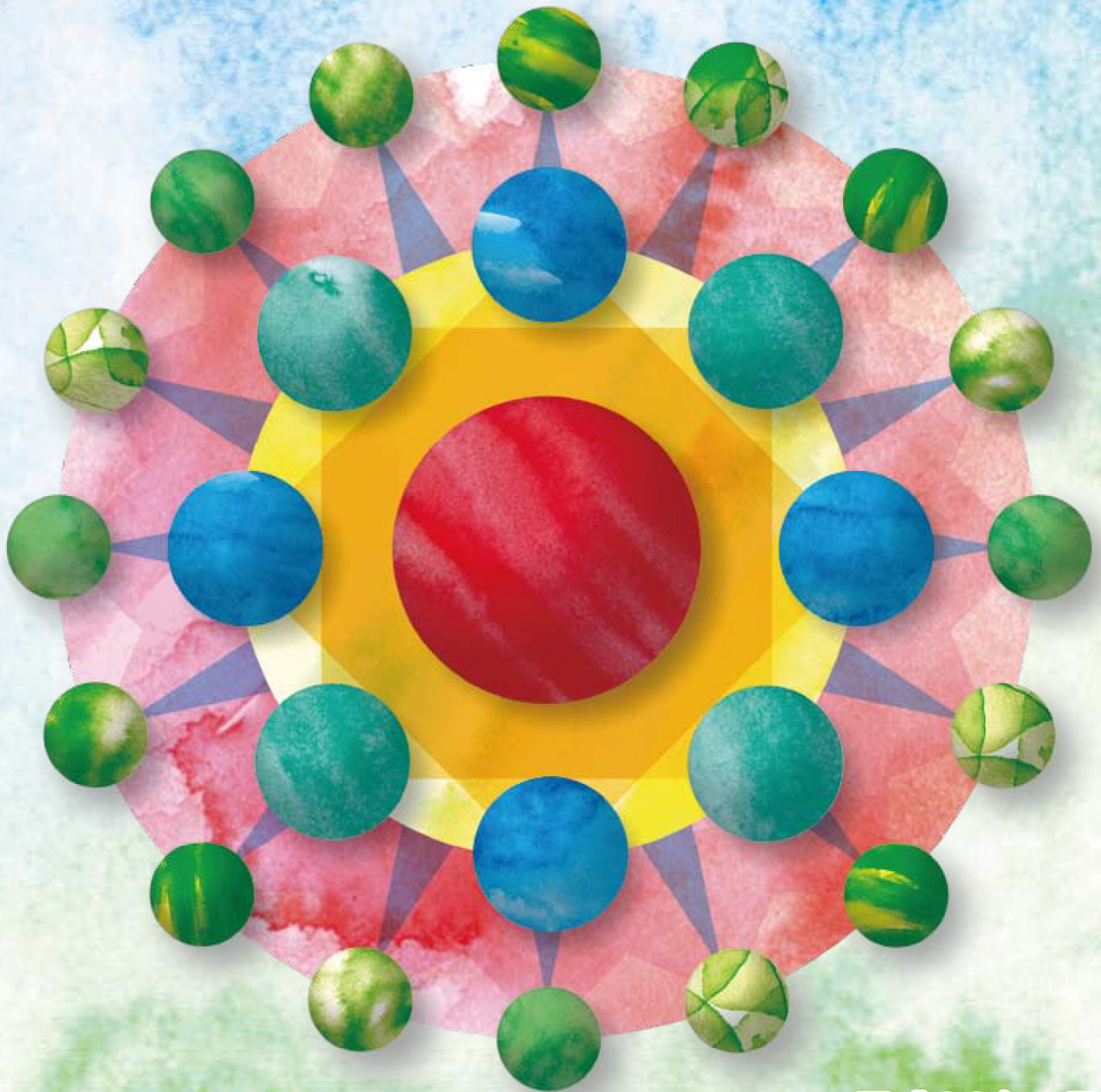


第2期

高知県 教育振興 基本計画



平成28年3月
高知県教育委員会

はじめに

県教育委員会では、全国と比較して厳しい状況にあった子どもたちの学力や体力、生徒指導上の諸問題などの課題の解決に向けて、「高知県教育振興基本計画」及び「重点プラン」に基づき教育改革を進めてきました。その結果、小学校の学力が全国上位クラスにまで向上するとともに、小学校の体力・運動能力が全国平均を上回るなどの成果が表れてきました。

これは、教職員や保護者、地域の皆様などが、子どもたちのために心を一つにして取り組んできたことや、子どもたちの努力によるものだと考えています。

一方、小・中学校の学力においては思考力や判断力、表現力に弱さが見られるとともに、中学校の学力の改善状況はここ数年足踏み状態にあります。また、小・中学校における暴力行為や不登校者数などは依然として高い数値で推移するなど、まだまだ厳しい状況にあります。

地方教育行政法の改正により平成 27 年度から設けられた総合教育会議では、本県教育の課題解決に向けた真に有効な対策を打ち出すため、知事と教育委員会が議論を積み重ねたうえで、「教育等の振興に関する施策の大綱」が策定されました。県教育委員会では、この大綱の内容を踏まえるとともに、「教育振興基本計画検討委員会」において教育関係者等のご意見をお聞きしたうえで、より具体的な事業等を盛り込んだ「第 2 期高知県教育振興基本計画」を策定しました。

来年度からの 4 年間は、この計画にお示した、5 つの取組の方向性に基づき取組を推進していきますが、中でも次の 3 つに特に力を入れていきたいと考えています。

一つ目は、チーム学校の構築です。教員同士がチームを組んで、組織的に授業力の向上などを図るとともに、外部の専門家や地域の人材の力もお借りしながら、学校の目標の実現や課題の解決を図るチーム学校の構築を進めてまいります。

二つ目は、厳しい環境にある子どもたちへの支援です。教育においては、貧困の世代間連鎖を教育の力で断ち切ることを目指して、就学前から高等学校までの各段階に応じて切れ目なく対策を講じてまいります。

三つ目は、学校と地域との連携・協働です。学校が抱える課題は多様化・複雑化し、学校だけでは解決が困難な状況も出てきています。このため、地域の方々に学校と力を合わせて子どもたちを支え、育んでいただく取組を積極的に推進してまいります。

こうした取組の方向性は、これまでの教育改革の取組の成果や課題を踏まえながら、より統合的かつダイナミックに施策を展開していこうというものです。また、計画で示した具体的な施策は、学校や保育所・幼稚園、市町村教育委員会などに取り組んでいただくことがほとんどであり、県教育委員会としては、その取組を人的、物的、財政的にバックアップしてまいります。

県内の教育関係者の皆様には、以上のような点をご理解いただいたうえで、この計画を、主体的・積極的にご活用いただきたいと思います。そのことが、子どもたちに「夢に向かって羽ばたき」「日本や高知の未来を切り拓く」ための力を育むことに、きっとつながるものと信じております。

目 次

はじめに

第1章 第2期高知県教育振興基本計画の策定について	1
1 位置付け	
2 基本計画の期間	
3 基本計画の進捗管理	
第2章 高知県の教育等の現状と課題	2
1 人口減少、少子化、高齢化の進行	
2 子どもたちの知・徳・体について	
3 子どもたちを取り巻く厳しい環境について	
4 学校と地域との連携について	
5 就学前の教育・保育について	
6 南海トラフ地震対策について	
7 学校・教職員について	
8 生涯学習について	
9 スポーツについて	
＜参考：国の教育改革の動き＞	
第3章 基本理念と基本目標	18
1 基本理念 ～目指すべき人間像～	
2 基本目標	
第4章 取組の方向性と施策の基本方向	21
1 取組の方向性	
2 施策の基本方向	
第5章 基本方向ごとの施策	31
基本方向1	
チーム学校により組織的・協働的に目標の実現や課題の解決に取り組める学校を構築する.....	32
＜小・中学校＞	
1 知・徳・体に共通する課題・対策	32
対策1-（1）学校の組織マネジメント力を強化する仕組みの構築	
対策1-（2）地域との連携・協働の推進	
対策1-（3）外部・専門人材の活用の拡充	
対策1-（4）障害の状態や教育的ニーズに応じた指導・支援の充実	
2 「知」の課題・対策	38
対策2-（1）学力向上に向けて教員同士が学び合う仕組みの構築	
対策2-（2）教員の教科指導力を向上させる仕組みの構築	
対策2-（3）児童生徒の学習の質・量の充実	
対策2-（4）児童生徒の学習意欲を高めるための機会の確保	
3 「徳」の課題・対策	43
対策3-（1）規範意識や自尊感情を育む組織的な取組の推進	
対策3-（2）生徒指導上の諸問題の未然防止のための仕組みの構築	
対策3-（3）生徒指導上の諸問題の早期発見・早期解決のための仕組みの構築	
4 「体」の課題・対策	47
対策4-（1）体育授業の改善	
対策4-（2）健康教育の充実	
対策4-（3）運動部活動の充実	
＜高等学校・特別支援学校＞	
1 知・徳・体に共通する課題・対策	51
対策1-（1）学校の組織マネジメント力を強化する仕組みの構築	
対策1-（2）大学や企業との連携・協働の推進	
対策1-（3）外部・専門人材の活用の拡充	
2 「知」の課題・対策	54
対策2-（1）義務教育段階の学力の定着に向けた組織的な取組の充実	

対策2-(2) 多様な学力・進路希望に対応した組織的な指導の充実	
対策2-(3) 思考力・判断力・表現力の育成に向けた組織的な取組の推進	
対策2-(4) 特別支援学校における多様な教育的ニーズへの対応の充実	
3 「徳」の課題・対策	59
対策3-(1) 規範意識や自尊感情を育む組織的な取組の推進	
対策3-(2) 生徒指導上の諸問題の未然防止のための仕組みの構築	
対策3-(3) 生徒指導上の諸問題の早期発見・早期解決のための仕組みの構築	
対策3-(4) 目的意識の醸成や社会性の育成に向けた組織的な取組の充実	
対策3-(5) 社会参加に向けた意欲の醸成や社会性を育む組織的な取組の充実《特別支援学校》	
4 「体」の課題・対策	63
対策4-(1) 体育授業の改善	
対策4-(2) 健康教育の充実	
対策4-(3) 運動部活動の充実	

基本方向 2

厳しい環境にある子どもたちの貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切る支援策を徹底する… 66

1 知・徳・体に共通する課題・対策	66
対策1-(1) 保護者に対する啓発の強化	
対策1-(2) 学校や地域の力による家庭の教育力の補完	
対策1-(3) 保護者の経済的負担の軽減	
対策1-(4) 高校中途退学者等の就学・就労に向けた支援の充実・強化	
対策1-(5) ネット問題に対する県民運動の推進	
2 「知」の課題・対策	70
対策2-(1) 放課後等における学習の場の充実	
対策2-(2) 厳しい環境にある子どもの学びの場へのいざない	
3 「徳」の課題・対策	72
対策3-(1) 地域全体で子どもを見守る体制づくり	
対策3-(2) 専門人材、専門機関との連携強化	
4 「体」の課題・対策	75
対策4-(1) 運動・スポーツの機会の提供	
対策4-(2) 保護者に対する啓発の強化	
対策4-(3) 欠食がみられる子どもへの支援	
5 就学前における課題・対策	77
対策5-(1) 保育者の親育ち支援力の強化	
対策5-(2) 保護者の子育て力向上のための支援の充実	
対策5-(3) 保育所・幼稚園等と地域等との連携の充実	

基本方向 3

就学前の子どもたちの教育・保育環境の整備を進め「生きる力」の基礎をつくる… 80

対策(1) 保育所保育指針・幼稚園教育要領等に沿った指導方法の確立	
対策(2) 保育所・幼稚園等での組織力・実践力の向上に向けた組織マネジメント力の強化	
対策(3) 保育者のキャリアステージにあった資質・指導力の強化	
対策(4) 保幼小の円滑な接続の推進	
対策(5) 発達障害等のある乳幼児への専門的な指導・支援の充実	

基本方向 4

県と市町村教育委員会との連携・協働の充実・強化を図る… 84

対策(1) 県と市町村教育委員会との連携・協働の推進	
対策(2) 教育的風土の醸成に向けた取組の推進	

基本方向 5

安全・安心で質の高い教育環境を実現する… 86

対策(1) 南海トラフ地震等の災害に備えた取組の推進	
対策(2) 教育の質の維持・向上を図る視点に立った学校の再編の推進	
対策(3) 校種間の連携・協働の推進	
対策(4) 教育の情報化の推進	

基本方向 6

生涯にわたって学び続ける環境をつくる	91
対策（1）生涯学習の推進体制の再構築	
対策（2）新図書館等複合施設を核とした県民の読書環境・情報環境の充実	
対策（3）子どもも大人も学び合う地域づくり	

基本方向 7

文化財の保存と活用を図る	95
対策（1）高知城の保存管理と整備の推進	
対策（2）文化財の保存と活用の推進	
対策（3）埋蔵文化財の発掘調査・保護の推進	

基本方向 8

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を好機と捉えスポーツの振興を図る	97
1 子どもの運動・スポーツ活動の充実	97
対策1-（1）幼児期の遊びを通じた運動機会の充実	
対策1-（2）学校の体育授業及び体育的活動の充実	
対策1-（3）ジュニアスポーツ指導者の指導力の向上	
対策1-（4）運動部活動の充実	
対策1-（5）子どもたちの多様な運動・スポーツ機会の提供	
2 競技力の向上	101
対策2-（1）ジュニアから一貫した指導体制の確立	
対策2-（2）優秀な選手の発掘・育成と効果的な種目変更ができる体制づくり	
対策2-（3）トップ選手の重点的な強化	
対策2-（4）指導者の資質向上と優秀な指導者の招へい・受入れ	
対策2-（5）スポーツ医・科学の効果的な活用	
対策2-（6）運動部活動の充実	
対策2-（7）多様な競技スポーツ活動の充実	
3 地域における運動・スポーツ活動の活性化	106
対策3-（1）地域の実情に応じた効果的・継続的な取組の展開	
対策3-（2）女性がスポーツに参加しやすい環境づくり	
対策3-（3）地域のスポーツ活動の活性化に向けた公共施設の有効利用	
対策3-（4）スポーツの魅力や価値を認識することができる機会の提供	
4 障害者スポーツの充実	109
対策4-（1）障害者スポーツを取りまとめる組織体制の充実	
対策4-（2）特別支援学校・学級における運動・スポーツ活動の充実	
対策4-（3）障害者スポーツ指導者の育成	
対策4-（4）障害者スポーツのトップ選手の重点強化	
対策4-（5）身近な地域におけるスポーツ参加機会の提供	
5 スポーツ施設・設備の整備	112
対策5-（1）拠点となるスポーツ施設の整備	
対策5-（2）スポーツ活動をサポートするための施設・設備の整備	
対策5-（3）地域のスポーツ施設の整備	

第6章 事業実施計画	113
-------------------------	-----

参考資料	344
-------------------	-----